令和５年度　　２月１６日　１８号

教職員も　生徒も　**挑　戦　！**

ガンバレ
３年生

卒業式まで　あと２６日

（登校日数はあと１７日）

新聞にも各高校の倍率が発表となり、いよいよ公立高校受検が２１日、２２日に行われます。現在、３年生のみなさんはどのような気持ちになっているのでしょうか？不安を感じて、心がモヤモヤしているしている３年生もいると思います。

しかしみなさんなら大丈夫です。南中学校で生活した３年間で、大きく成長し、受検のプレッシャーをはねのけることができる力は身に付いているはずです。そして南中の先生方はいつでもみなさんを応援しています。コンディションを整え、落ち着いて試験会場へ向かってくださいね。

募金＆あいさつ運動　（２月５日～１３日）

生徒会発案で、少しでも能登半島地震によって生活に困っている中学生の役に立てればという気持ちを表すために、朝の時間に生徒玄関で募金活動を行いました。誰かの役に立てればという気持ちで計画を考え、それを行動にうつしたことが（自律する力：自分で気付き考え正しく判断し行動する）本当にうれしく思います。しかも、生徒会の目標が『全員笑顔』なので、ただ募金活動をするのではなくあいさつ運動もかねて行ったところがいいですね。

そして集まったお金（合計　４６，３０８円）は、上毛新聞社（２月１４日掲載）を通して被災地に届けました。　ご協力、ありがとうございました。

ぐんま教育フェスタ　（２月３日）

ぐんま教育フェスタとは、教育の最新情報の発信や１年間研究してきた教員の研究発表の場であり、群馬の教育のあり方について考える機会となっています。それが３日に群馬県総合教育センターで行われました。

そこにフェスタ始まって以来、初めて生徒（生徒会本部の前会長と前副会長の２名）が参加･発表しました。発表した内容は、「どんな手順で、どんな取組をして校則を改定ができたのか」です。学校だよりでも何度かお知らせしましたが、前生徒会が中心となって、アンケートの実施、高校の先生へ質問、話し合い、職員会議での提案、全校学活など、校則改定をするための新しい道を切り開いてくれました。そこには大変な努力と苦労があったと思います。この発表を参観した先生方には、その頑張りが伝わったと思います。

そして今後は、３年生が作り出した「全校学活」という方法を、１，２年生が完成させてほしいと思っています。１，２年生には、ぜひこの伝統（自律する力、つなぐ力、グリット）を引き継いでほしいです。

新入学説明会 （２月７日）

小学校６年生（１２８名）と保護者の方に来校いただき、体育館で説明会を実施しました。

今回はコロナ前のように、６年生には１，２年生の教室へ行ってもらい、実際に生徒の様子を直接感じてもらいました。１年生は小グループになって学校の様子を新入生に説明、２年生は実際の授業を見てもらいました。

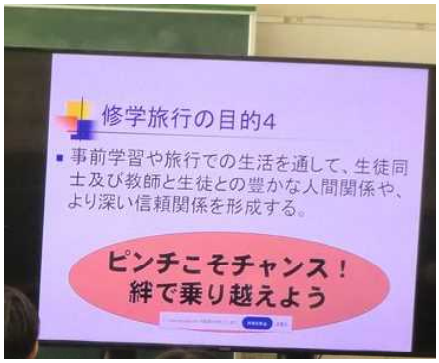
また生徒会が学習や行事等の話を、劇を交えながら説明してくれました。生徒の活躍により、少しは安心して入学式に臨めるようになったのではないでしょうか。

先輩として！ （新入学説明会より）

以下は１年学年通信からの抜粋です。

『小グループごとに分かれて始まった会ですが、中には緊張したのか黙ってしまう６年生もいました。そんなときに、１年生のみなさんが場を和ませようとしたり、工夫して話を進めようとしたり、頑張っている姿が印象的でした。とにかく一生懸命「伝えよう」とするその姿に感心しました。伝えるということは相手に分かってもらえるか？相手が嫌な思いをしていないか？と考えて、相手が受け止めてくれて初めて「伝える」です。今回のみなさんはこの「伝える」ことを一生懸命頑張っていました。その姿に感動したのです。』

１年生のみなさん、新入生のためにお話をしてくれてありがとうございました。学年通信 NO.４８を読むとみなさんの誰もがリーダーになれる資質があると感じました。そしてこの１年間で大きく成長した様子がよく分かりました。これからもいろいろなことに挑戦し、さらに成長してくれることを楽しみにしています。



修学旅行の準備始まる！

来年度の修学旅行は５月８日に出発のため、３学期から動き始めています。今回の修学旅行の大きなテーマは「探求型修学旅行」です。これは各自が興味ある課題を決め、同じ課題同士で班になります。もちろんクラスは関係ありません。そしてそれぞれの班が現地で何ができるのか考え、調べ、計画し、実際に行動するというものです。まさに中学校で学んだことの集大成となる行事です。

この修学旅行学習を通して、「自律する力」「つなぐ」「グリット」をさらにのばしてくれることを期待しています。